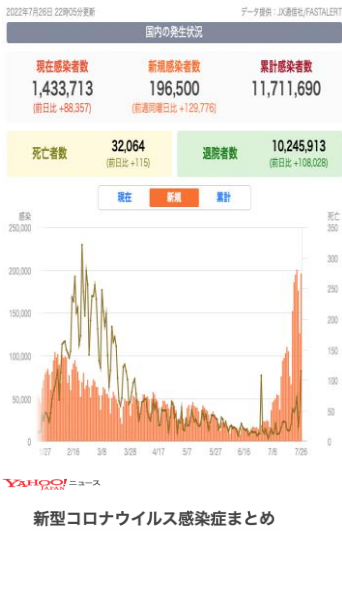


実効再生産数

全国



実効再生産数

宮崎

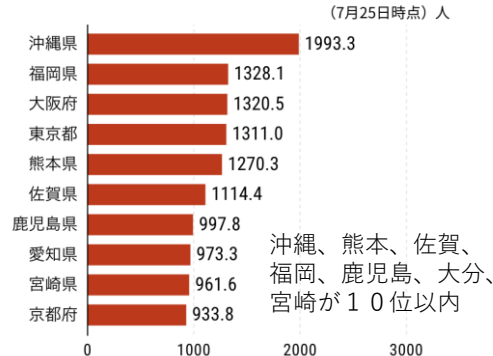


実効再生産数

福岡



直近1週間の人口10万人あたりの感染者数



宮崎県10-10-9位
(7/11, 7/18, 7/25)

延岡市の感染人数

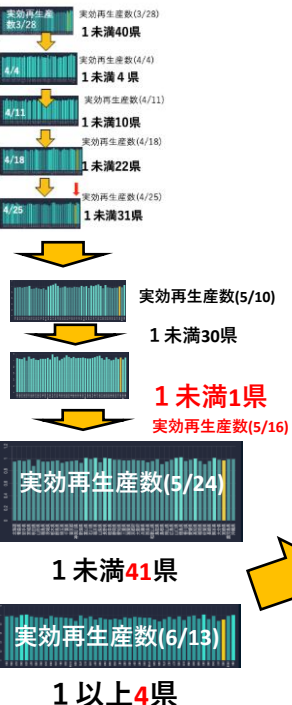


飲酒を伴う会食での感染増加、家族内感染、高齢者施設、障害者施設、学校・保育園などの感染が急激に増加している
現在下げ止まり状態から増加傾向、これから増加傾向、7月中旬以降BA.5に置き換わりさらに増加し、8月のお盆休み前後にピークその後9月後半には減少する

加速的に増加
数的医療崩壊
質的医療崩壊

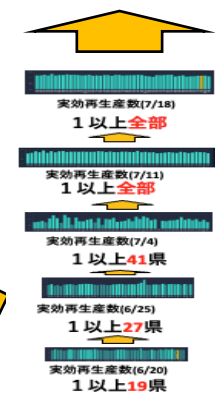
行動制限
ワクチン接種
早期治療

by 佐藤圭創

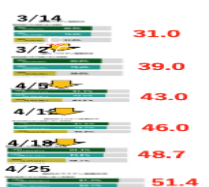


実効再生産数(7/25)

島根県 (0.99) 以外 1 以上

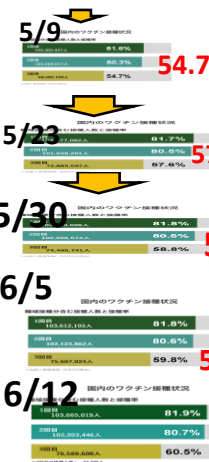
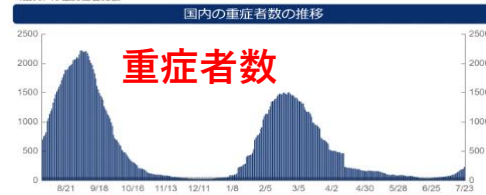


東洋経済オンライン
新型コロナウイルス国内感染の状況より

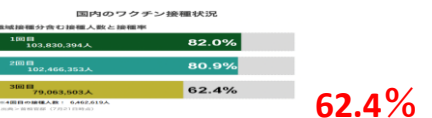


7月23日の重症者: 233人(前日比+30)

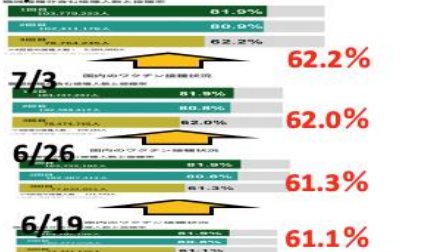
＜出典＞厚生労働省発表



7/24



7/10

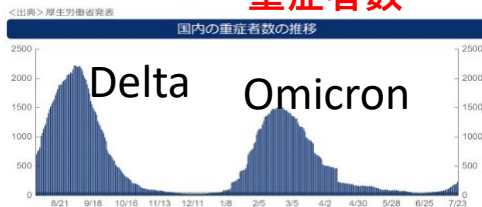


YAHOO!ニュース
新型コロナワクチン情報まとめ

宮崎県DATA (7/26)
 医療機関入院中**124名(延27)**
 宿泊療養施設入所中**164名(延29)**
 自宅等療養者**12358名**
 入院ベット専有率
 (県**68.1%**, 延**45%(77%)**)

施設で亡くなった人は重症者にカウントされない???

7月23日の重症者: 233人(前日比+30) **重症者数**



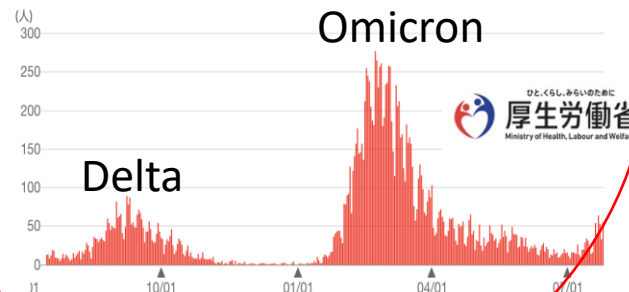
重症患者数

死亡者数の推移

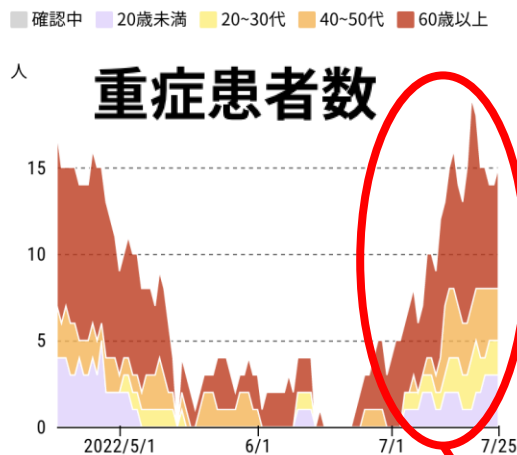
情報更新日: 2022年07月25日

死亡者数 55人
 前日比 **↑22人**

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年

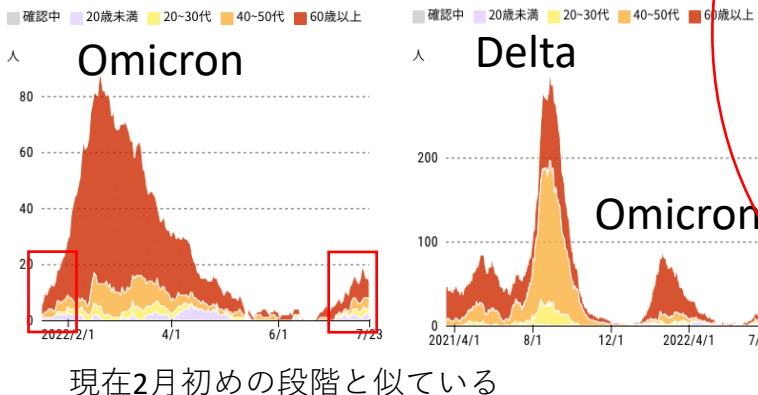


オミクロン株の方が死亡者多い
 延岡 Delta 7, Omicron 57人死亡

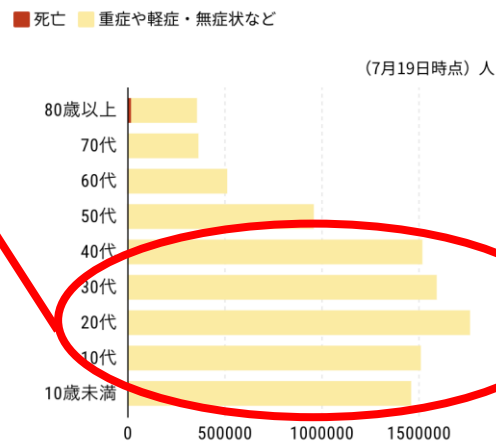


現在、20~40代の感染者増加フェーズ

この先、高齢者・基礎疾患患者の入院が増える



現在2月初めの段階と似ている



現在(先日の会議以降)

高齢者施設でできる限り治療し最後まで看取る
 高齢者施設で重症者7名(酸素投与中)
 県延にできる限り搬送しない様になっている
 (フクハラやかかりつけクリニックで点滴や投薬→小児科・内科から入院以来減少)
 県延の患者を医師会病院や共立へ転院
 県延搬送患者減らせている(県延最大26名→15名へ)

本当に大変なのはこれから
 今、制限しないと
 8月の医療崩壊が...

現在これに備えて、共立、医師会の入院患者絞っている

フクハラは、県外患者の入所急増(7/25 4人、7/26 6人) →これを見越して、フクハラ少し人数制限

豪でコロナ感染・死者が記録的水準に、変異株が猛威

7/26(火) 14:59 配信 155  

 REUTERS ロイター



【シドニー 26日 ロイター】 - オーストラリアで26日、新型コロナウイルスによる入院者数が2日連続で最多記録を更新した。1日当たりの死者数も過去2番目の水準となった。

【動画】米大統領、コロナ症状ほぼ解消 週内にも隔離解除へ

7月26日、オーストラリアで、新型コロナウイルスによる入院者数が2日連続で最多記録を更新した。写真は新型コロナ検査を受ける女性。シドニーで1月撮影（2022年 ロイター/Jaimi Joy）

オミクロン変異株の派生型「BA.4」と「BA.5」が猛威を振るい国内の病院や介護施設が逼迫。この日の新規感染者は約5600人、死者は100人で23日に記録された102人に迫った。

過去7日間に確認された感染者は約33万人だが、当局は実数は2倍に達している可能性があるともみている。

過去最も深刻な感染に見舞われているクイーンズランド州のパラシェ首相は「団結して戦う時だ。ワクチン接種を受け、混雑時や屋内ではマスクを着用し、体調が悪ければ自宅に滞在してほしい」と呼びかけた。一方、医療現場での病床と前線勤務の拡充に務めると説明した。

同州は、保健当局のモデルをもとに8月末が感染のピークと予想している。

オーストラリアは最も厳格なコロナ規制を撤廃し、今年に入りコロナとの共存に政策転換している。

“感染力3倍”新たな亜種『ケンタウロス』国内初確認 感染ピーク山が大きくなる可能性も

7/25(月) 18:31 配信 2567  

BA.2.75

FNNプライムオンライン

7月に国内で初めて確認された「ケンタウロス」と呼ばれるオミクロン株の新たな変異株である「BA.2.75」。その感染力は「従来のオミクロン株の3倍」と言われています。

【画像を見る】国内初確認の『ケンタウロス』名前の由来となったのはコチラ



FNNプライムオンライン

新たな亜種はいったいどのようなものなのでしょうか？

オミクロン株の亜種『ケンタウロス』国内初確認

「ケンタウロス」は、「BA.2」系統から変異した75番目の亜種です。

これまで、「BA.2」系統の亜種はありましたが、誕生しては消えていました。その中で「BA.2.75」は生き残り、今、感染が拡大しているということです。

SNSや医師の間では、「ケンタウロス」とも呼ばれています。

また、長崎大学病院の森内浩幸教授によると、過去の変異株と比べてあまりに異質であることから「半人半獣のケンタウロス」と表現されているといいます。

では、この「BA.2.75」とはどのようなものなのか、詳細を見ていきます。

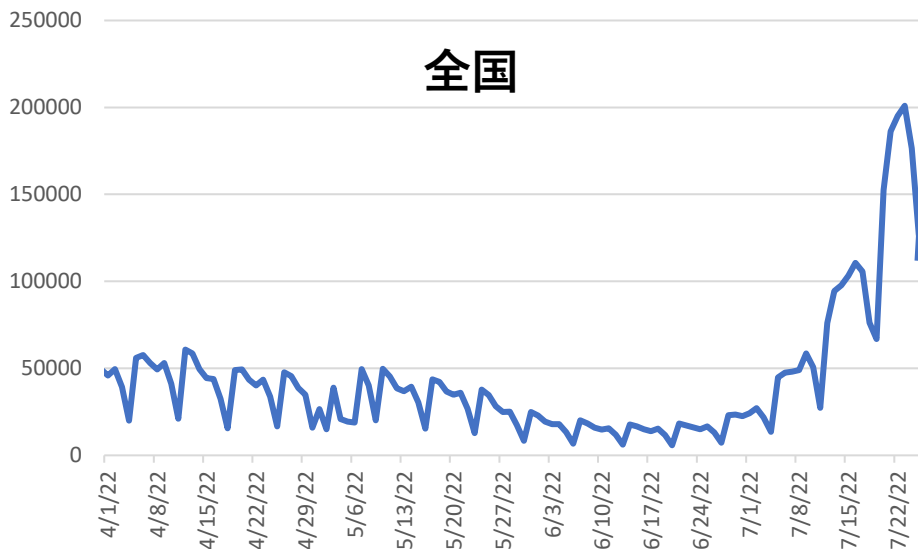
強い感染力「BA.5」の3倍か

米・感染症専門の教授の研究によると、「BA.2.75」の感染力は、「BA.5」の3.24倍という研究結果が出ています。

今後問題になるかも新亜種BA.2.75 (ケンタウロス)

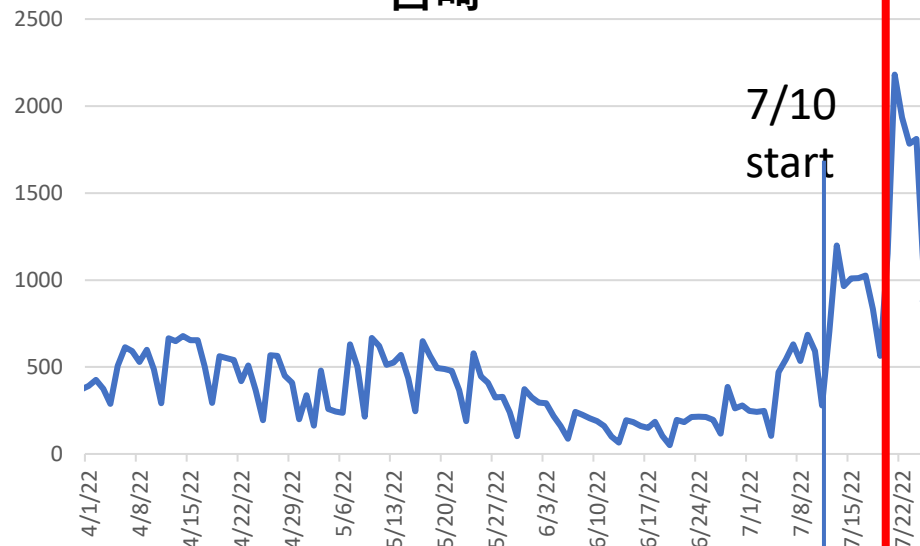
- BA.2の75番目の変異亜種
- インドで初確認
- アメリカ、イギリス、オーストラリア、韓国で感染確認
- 日本でも、神戸（7/8, 1人）、大阪（7/19, 2人）、東京（7/21, 2人）で感染確認（市中感染の可能性あり）
- 感染力は、BA.5の3.24倍
- 6月以降インドで急増し、BA.5に置き換わり始まっている
- 症状、重症化などの詳細な情報はまだない
- インドでは、入院患者数、死亡者数が増えている
- スパイクタンパク質に多くの変異あり（K147E, W152R, F157L, I210V, G275S, G339H, G446S, N460K）
- 免疫機構からの回避能力高く、ワクチン効きにくい可能性あり
- 第7波のピークのさらなる上昇の可能性あり
- 第7波の下げ止まり遷延化の可能性あり
- 今後注意深い観察必要

BA.5



全国

宮崎



7/10
start

島根は、startからpeak
まで1ヶ月

宮崎のピークは、
8/10前後か？

もし、BA.2.75が増えれば
ピークからの下げ止まりがあるかも

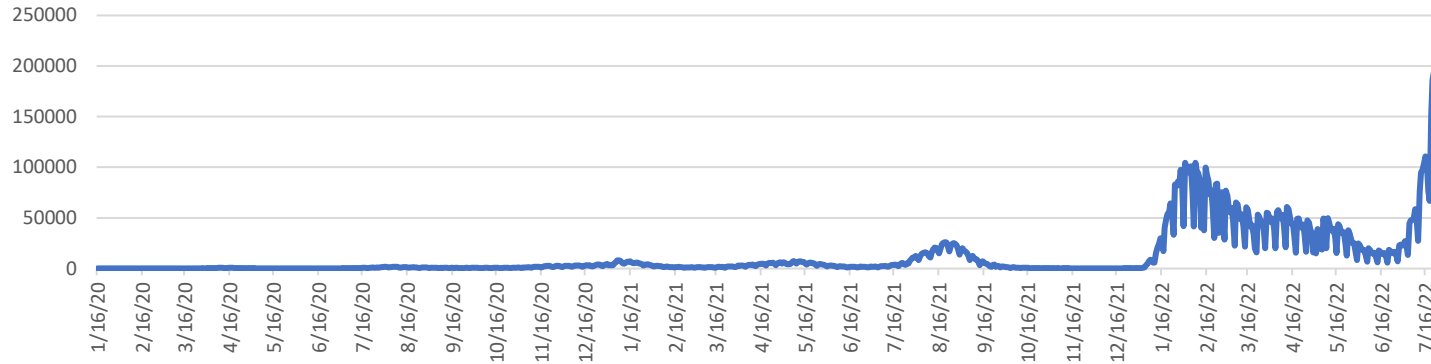
島根



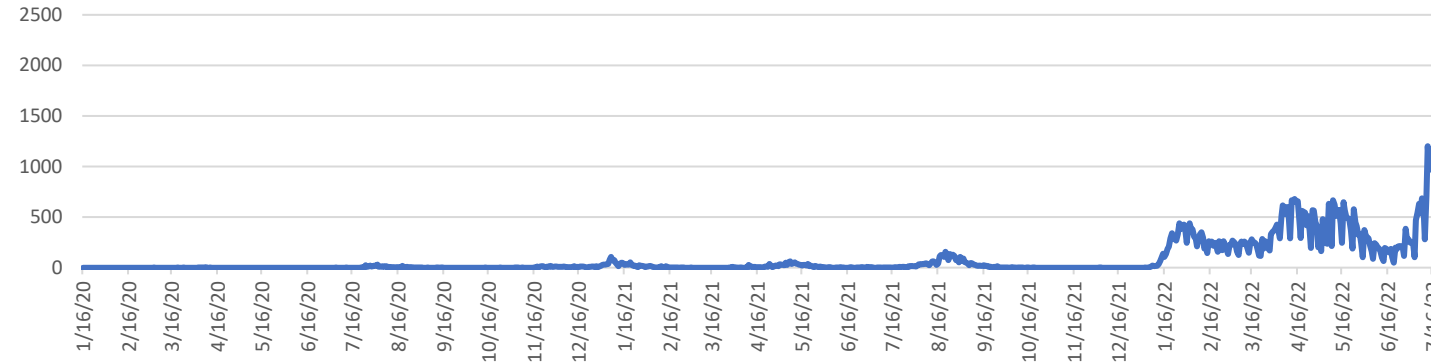
6/22
start

7/23
peak

ALL



Miyazaki



Shimane

